

巻き爪の治療をはじめました

当院では、矯正器具を用いて巻き爪診療を開始しました。
当院で使用している矯正器具『巻き爪マイスター』は、コイルばねに内蔵された超弾性合金ワイヤの弾性力を利用し、爪の彎曲を矯正します。
短時間で安全に行うことのできる治療法です。

巻き爪とは

爪が過度に彎曲した状態を指して「巻き爪」と呼びます。彎曲の程度によって、軽度、中等度、重度と識別されることがあります。

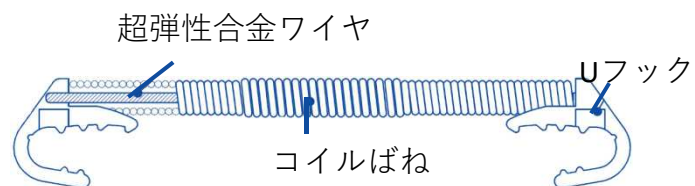
軽度



中等度



重度



巻き爪マイスター 形状



装着イメージ

マルホホームページから引用

巻き爪治療対象の方

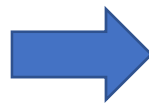
爪が彎曲している方が対象です。

ただし、適応しない方もいます。

【適応外】

- ・ 爪の周囲が赤く腫れて炎症を起こしている...炎症部にフックが接触し悪化する可能性があるため、まずは炎症を起こしている部分の治療を優先する必要があります。
- ・ 爪が薄い...薄いためフックが取り付けられない可能性があり、また、爪の一部が割れる(欠ける)可能性があります。
- ・ 爪白癬(爪の水虫)を合併している...爪が割れる(欠ける)可能性があります。
- ・ 爪に亀裂が入っている...爪が割れる(欠ける)可能性があります。

治療の流れ

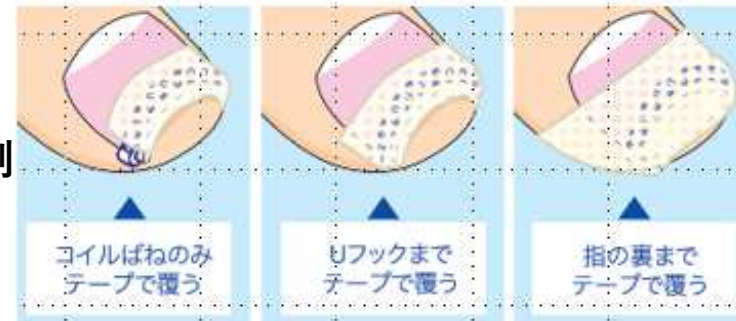


爪の大きさに応じてサイズを選択します。
コイルばねの両端がフック状になっているため、爪の縁に引っ掛けます。
爪の根元側に固定します。

注意していただくこと

- ・爪が短いと装着できない場合があるので、伸ばして来てください。
- ・場合によっては爪が割れる(欠ける)、浮いたようになることがあります。
- ・一度外れると再装着(再利用)ができない場合があるので、装着後はテープで保護することをお勧めします。

テープ貼付例



交換時期

期間として2週間～数か月を想定しています。

爪が伸びてきたら、器具を装着したまま受診してください。

問題なければ、爪の根元にスライドさせて引き続き交換せずに継続いただけます。

よくあるQ&A

Q：治療期間はどのくらいですか

A：通常、1～2ヵ月装着を続けていけば巻き爪は改善しますが、個人差があり、重度の巻き爪の方では3ヵ月以上かかる場合もあります。
また、再発する可能性もあります。

Q：装着後、入浴（温泉含む）や海水浴などを行ってもよいですか？

A：装着したまま入浴いただけます。

温泉への入浴や海水浴も問題はありませんが、矯正具の錆びを防ぐため、最後には水道水でよく洗ってください。

Q：運動はしてよいですか

A：装着した日から運動は可能です。

ただし、サッカーや水泳など爪に強い負荷がかかる運動はできる限り控えてください。(器具が外れやすくなるため)

マルホホームページから引用

診察日

巻き爪診療は、金曜日の午後に行っています。

14時～16時

内分泌・糖尿病センター内 フットケア外来

事前に電話でお問い合わせください。

巻き爪矯正治療は保険適応外です(自由診療)

巻き爪マイスターは特定保険医療材料ではないため医療適用されません。
そのため、全額自費負担となります。



フットケア診療 巻き爪矯正治療 価格表

(自由診療)



内容 (巻き爪マイスター®)	価格(税込み)
◆初回診察・治療(片側のみ)	7000+税 円 (7700) (診療・処置料、器具代金含む)
◆初回診察・治療(両側)	12000+税 円 (13200) (診療・処置料、器具代金含む)
◆2回目以降(器具交換あり、片側のみ)	4500+税 円 (4950) (診療・処置料、器具代金含む)
◆2回目以降(器具交換あり、両側)	9000+税 円 (9900) (診療・処置料、器具代金含む)
◆2回目以降(器具交換なし、片側のみ)	1300+税 円 (1430) (診療・処置料のみ)
◆2回目以降(器具交換なし、両側)	2600+税 円 (2860) (診療・処置料のみ)
◆保護テープ 1枚10cm×10回分	200+税 円 (220)



濟生会大牟田病院
0944-53-2488(内分泌・糖尿病センター内 フットケア診療)

